八雲町郷土資料館農機類標本台帳

一般名称: 馬具	現地の通称:

資料種別: ◉ 製品-実物 ○ 製品-レプリカ ○ 製品-模型 ○ 製品図面 ○ 写真等 ○ 図書掲載 ○ その他

資料種類:

☐ 人力用具	☐ 手押式	☒ 耕耘用	☐ 調製用
☒ 畜力用具	☐ 乗用式	☒ 施肥播種	☐ 施設類
☐ 原動機具	☒ 牽引式	☒ 管理用	☒ 機素
☐ トラクタ具	☐ 定置式	☒ 収穫用	☐ その他

管理プレートNo.

台帳No. Y021

相手先番号等

統一分類記号

製作者・会社: 不明

製造市・国名

製造年_購入年,標本収集年

使用目的・使用方法等

馬の牽引作業時に装着する装具、
主な装具：①頸木(くびき)、②頸環(くびわ、カラー)、③胸帯、④耕鞍(こうぐら、引鞍)、⑤胸帯、⑥引綱(鞍や頸環などと引木をつなぐ)、⑦手綱(たずな、牛馬を御す綱)、⑧引木、他に⑨外国には２頭用の頸木＝軛木がある。なお、頭部には、牛が鼻輪に手綱をつけるが、馬は轡(くつわ、または馬衝：はみ)、面繋(おもがい)等を装着して手綱をつける、さらに乗用の馬や祭りの飾馬などでは、華美な鞍や鐙(あぶみ)が使われる。収蔵品は、主に造材作業で木材の曳き出しに使った馬具と思われ、一般の農作業用に比べて強固である。また、乗用鞍も混入する

利用経過収集記録意義等

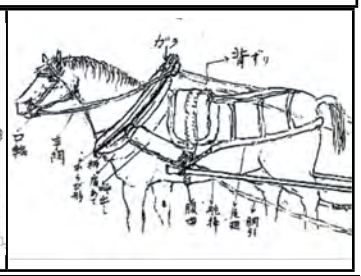
未調査

仕様書_解説等

仕様未調査

右に全体図

外観特色関連図等



資料の所在

展示場付属倉庫

資料追記事項

資料管理経過

作業メモ追記文

農業機械学会北海道支部「農機DB作成委員会編